

業績／主要な経営指標等の推移

Sendai Bank

経済環境

2024年度のわが国経済は、一部に足踏みが残るものの、雇用・所得環境が改善しており、2024年の春季労使交渉においては、33年ぶりとなる高水準の賃上げとなり、デフレ脱却の好循環も見られました。一方、物価上昇が個人消費に及ぼす影響が続いているほか、アメリカの政策動向による影響が懸念されます。

当行の営業エリアである宮城県経済は、生産活動の一部に弱めの動きも見られますが、設備投資は増加傾向にあり、緩やかに回復しております。

宮城県大衡村への半導体工場建設は白紙となりましたが、宮城県とSBIグループは、引き続き、半導体関連事業の誘致と関連産業の振興に取り組んでおります。

仙台銀行

業績（連結）

このような環境下において、当行では、2024年度～2026年度を計画期間とする中期経営計画のもと、前計画期間までのトライアングル戦略をブラッシュアップし、様々な施策に取り組んでおります。

2025年3月末における貸出金残高は、前年同月末比277億円増加の9,636億円、預金残高（譲渡性預金含む）は前年同月末比347億円減少の1兆1,881億円となりました。

損益面につきまして、経常収益は、前連結会計年度比7億13百万円増加の158億81百万円、経常費用は前連結会計年度比9億36百万円増加の144億8百万円となりました。

その結果、経常利益は前連結会計年度比2億23百万円減少の14億73百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比2億74百万円減少の8億94百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（連結）

（単位：百万円）

決算年月	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
連結経常収益	16,454	16,281	14,761	15,168	15,881
連結経常利益	1,990	2,453	1,503	1,696	1,473
親会社株主に帰属する当期純利益	1,742	1,519	1,164	1,168	894
連結包括利益	6,030	△ 6,647	△ 6,988	2,109	△ 1,290
連結純資産額	53,397	46,655	39,631	41,469	40,179
連結総資産額	1,286,494	1,316,972	1,298,941	1,338,966	1,288,910
1株当たり純資産額	2,893.40 円	2,059.69 円	1,139.59 円	1,192.45 円	1,155.34 円
1株当たり当期純利益	230.22 円	187.88 円	134.29 円	33.59 円	25.71 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	83.08 円	82.32 円	50.81 円	— 円	— 円
連結自己資本比率（国内基準）	8.34 %	8.02 %	7.91 %	7.71 %	7.81 %

（注）1. 2024年3月期以降の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。

業績／主要な経営指標等の推移

Sendai Bank

業績（単体）

経常収益は、貸出金利の増加などにより資金利益が増加したことなどから、前年同期比6億96百万円増加の158億15百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用、役務取引等費用が増加したことなどから、前年同期比9億31百万円増加の143億57百万円となりました。

これらの要因により、経常利益は前年同期比2億35百万円減少の14億58百万円、当期純利益は前年同期比2億82百万円減少の8億85百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（単体）

（単位：百万円）

決算年月	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
経常収益	16,426	16,235	14,700	15,118	15,815
経常利益	1,985	2,434	1,491	1,693	1,458
当期純利益	1,717	1,506	1,157	1,167	885
業務純益	2,355	3,441	2,496	1,532	1,619
コア業務純益	3,172	3,458	2,162	1,953	1,797
資本金	22,735	22,735	22,735	22,735	22,735
発行済株式総数	普通株式	8,086 千株	8,086 千株	34,776 千株	34,776 千株
	第1種優先株式	20,000 千株	20,000 千株	— 千株	— 千株
純資産額	53,310	46,606	39,671	41,397	40,183
総資産額	1,286,419	1,316,985	1,299,051	1,338,964	1,288,989
預金残高	1,018,767	1,026,876	1,035,715	1,047,707	1,037,628
貸出金残高	836,779	876,548	903,348	935,859	963,644
有価証券残高	306,397	300,972	277,401	257,225	255,895
1株当たり純資産額	2,882.66 円	2,053.61 円	1,140.75 円	1,190.37 円	1,155.47 円
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	普通株式	8.80(4.40) 円	8.80(4.40) 円	7.81(0.00) 円	— (—) 円
	第1種優先株式	0.00(0.00) 円	0.00(0.00) 円	0.00(0.00) 円	— (—) 円
1株当たり当期純利益	226.86 円	186.29 円	133.48 円	33.57 円	25.45 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	81.87 円	81.63 円	50.50 円	— 円	— 円
自己資本比率	4.14 %	3.53 %	3.05 %	3.09 %	3.11 %
単体自己資本比率（国内基準）	8.34 %	8.01 %	7.91 %	7.70 %	7.81 %
自己資本利益率	3.42 %	3.01 %	2.68 %	2.88 %	2.17 %
配当性向	3.87 %	4.72 %	5.85 %	— %	12.45 %
従業員数 (外、平均臨時従業員数)	734 人 (214 人)	716 人 (191 人)	694 人 (172 人)	670 人 (156 人)	660 人 (152 人)

(注) 1. 2025年3月期中間配当についての取締役会決議は2024年11月12日に行いました。
2. 2023年3月期において、優先株式の取得請求権の行使により、当行が第1種優先株式20,000千株を取得すると引換えに普通株式26,690千株を交付しております。また、2023年3月24日に行われた当行取締役会決議により、当行が取得し保有する種類株式の全てを消却しております。その結果、発行済株式総数は普通株式34,776千株となっております。
3. 2024年3月期以降の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
5. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。
6. 2024年3月期の配当性向については、無配であるため記載しておりません。
7. 従業員数は、就業人員数を表示しております。